

君はどう生きるか？

—合法化される戦争と、実力で闘う人々を前にして—



齋藤 郁真(さいとう いくま) ※写真は国会前
学生が構内でピラをまくこともできず、「監獄
大学」とさえ言われる法政大学(東京)で闘い、
全学連委員長に就任。全国大学で学生自治を復権
するため、日々奮闘している。昨年の安保法制定
過程は国会前の最先頭で闘った。安倍政権の改憲・
戦争を阻止するため、7月衆院選に出馬する！

4/15日(金)K208教室にて

18:00~19:00

- 齋藤郁真全学連委員長の講演
「君はどう生きるか？」

19:00~19:15

- 広大学生自治会からの提起
「広大から反戦ストライキを！」

19:15~19:30

- 自由討論(講師への質疑応答)

19:30~

- 齋藤委員長を囲んでの
交流会(食事あり)

* 入場無料・途中入退出自由。
新入生以外の方も歓迎します！



中東での戦争、朝鮮半島のかつてない戦争危機のなか、安保法制が施行。日本でついに戦争が「合法」に。命を奪ってまで、何を「守る」のか— 私たちの生き方が問われています。

戦争危機の一方で、全世界で人々が「私たちが社会を変える！」と立ち上がっています。戒厳体制の敷かれたフランスで、戦争危機を前にした韓国でも空前の規模のデモ・ストライキ。日本でも安保法制反対の国会前行動が爆発し、全学連は京大で反戦ストライキを打ち抜きました。

戦争の時代に「私たちはどう生きるか？」次代を担う学生として真剣に議論し、未来を切り開きましょう！



昨年10月・京大反戦バリケードストライキ



学生自治会ミーティングを開催します！

11(月)・13(水)・14(木) 18時 学生プラザフリースペースにて！

広大学生自治会は週一回の執行部会議を行い、学生として大学がどうあるべきか、社会をどう捉え、次代を担う存在として何をなすべきか議論し行動しています。大学もまた社会の一部であり、社会全体をとらえる中から、大学を変える主体に皆さんも立ちましょう！



2013年の学生自治会再建から毎年全学投票を行って執行部を形成しています。昨年度は安保法制が制定された10月、「反戦ストライキを巻き起こそう」と訴え、投票した広大学生のうち、7割の信任を得て現執行部を形成しています。大学からの公認はありません。しかしだからこそ学生からの意思表示・団結のみに基づいて議論・行動することができると言えます。自治会で学生が主人公のキャンパスをつくりましょう！

原爆投下日の8月6日は毎年広島市内で集会・デモを行います。全国・全世界で日常的に大学・職場の在り方を変えようと苦闘し、自らの問題として戦争に反対する運動を展開している仲間が集まります。これまで韓国・アメリカ・ドイツ、様々な国々から仲間が駆けつけました。反戦運動は1大学だけの問題ではなく、世界の仲間と繋がる運動です。戦争法が施行され、改憲が叫ばれる中、戦争を阻止する大きな運動を巻き起こしましょう！



昨年11月には執行部を代表して森田委員長が韓国に。労働法改悪反対でゼネストを闘う労働組合・民主労総の労働運動に連帯。学費値上げ反対で逮捕も覚悟で闘ってきた学生とも連帯しました。日本における3年で首切りの派遣法改悪をも上回る労働法改悪に反対して、民主労総は10万人を超える集会、何波ものゼネストを行い、絶対反対で闘っています。「理不尽には従うしかない」という諦めに闘う意思をともにすることができました！

<4月の企画>

- 自治会説明会：現執行部の問題意識を提起し、実際の方針を説明します！
毎週月・水・木曜日18:00～学生プラザフリースペースにて
※それぞれのスケジュールに合わせられます。関心ある方は気軽に連絡ください！
- 新歓企画第二弾「A2-B-C」上映会：3・11原発事故の影響を切実に描く、ドキュメンタリー映画。
4月19日(火)18:00～総合科学部K208にて
※新入生無料！

090-7142-6570 (委員長 森田) へ連絡を！